

令和2年度 第74回卒業証書授与式 R3. 3. 10 10:00

【教室や廊下の飾り付け 3/9】

卒業式前日の3/9(火)の午後、7・8年生が9年生のために教室や廊下の飾り付け、体育館の会場設営、校舎内の清掃活動に取り組んでくれました。



【3/10(水)当日の朝】



【9:55卒業生入場】



【10:00開式】

・卒業証書授与



・学校長式辞



(式辞要約)

この伝統ある小野中学校を巣立ちゆく卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。たくましく、そして心豊かに成長したみなさんを送り出せることはこの上ない喜びです。……………中略……………。

みなさんは、コロナ禍に振り回された状況でも、くじけることなく、むしろ「見えないものと闘う力」を身につけました。そして大人になって、社会の弱い立場の人たちを支える側の人になっていると確信しています。

みなさんに、私からのメッセージを贈ります。「夢は叶うとは限らないけれど、夢に向かって走り出す人にしかチャンスはやってこない！」前を向いてじっくり歩いてください。しんどくなったときは一休みすればよいのです。

もう一つ、「与えられた命を絶対に大事にし、自分らしく強く生き抜いて欲しい。」さあ、卒業生のみなさん。新しい世界に向かって胸を張り、笑顔で飛び立ってください。みなさんの前途に幸多からんことをお祈りします。

### ・卒業記念品授与

学校から「証書入れ」と「印鑑」を授与しました。



### ・卒業記念品目録贈呈



### ・在校生 送辞



### (送辞要約)

小野中学校を卒業される9年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。在校生一同、心よりお祝い申し上げます。

部活動の先輩方には本当にお世話になりました。先輩方が見せてくださったあの日の気迫あふれるプレーは忘れません。先輩方の勇姿を胸に刻み、先輩方に負

けないチームを作っていきます。

体育祭での取り組みも印象的で、応援団の方を中心に士気を高め、僕たち後輩を奮い立たせてくださいました。連合ごとに団結し、楽しんでおられた姿は輝いて見えました。そんな先輩方の姿に僕は憧れていました。いつも後輩の模範となり、僕たちに進むべき道を態度で示してくださいました。

困っているときは助けてくださり、いつも近くにいてくださった先輩方。そんな先輩方とお別れするのは悲しく、辛いですが、未来に向かって歩みを進められる先輩方を在校生一同、心から応援しています。いつも僕たちを支えてくださった九年生のみなさん、本当にありがとうございました。

### ・卒業生 答辞



#### (答辞要約)

本日は、私たちのために卒業式を挙げていただき、ありがとうございます。校長先生や在校生の方からいただいた温かいお言葉を胸に、私たち228名は、今日、小野中学校を卒業します。

3年前の4月、少し大きな制服に身を包み、小野中学校の門をくぐりました。そびえ立つ校舎を見上げ、少し緊張したことを覚えています。

7年生の5月になると、新しい仲間とともに野外活動へ行きました。3日間で絆を深め、最高の思い出を作ることができました。

トライやるウィークでは、僕たちが普段何気なく生活している時でも、陰ではたくさんの人に支えられていることを知ることができました。また、挨拶の大切さや働くことの大変さを知り、自分の未来についても考えるようになりました。

新型コロナウイルスによる臨時休校。友達や先生と会えない日々が続きました。僕たちは、友達の大切さを何度も感じました。休校中の分散登校では、クラスが三つに分かれ、教室に入りました。いつもの半分もない教室は、とても寂しかったです。

学校に行けるようになって、部活動はなかなか再開されず、このまま終わってしまうのかと気持ちばかりが焦りました。そしてやっと練習ができるようになった

頃、東播大会の中止を知り、私たちは大きな目標を失いました。今までの練習が全て無駄になったかのように感じられましたが、それでも市内総体に向けて仲間と手を取り合い、再び練習に励みました。

そして迎えた総体。コート、ベンチ、応援席、全てが一体となり、かつてない熱気に包まれました。仲間を信じ、自分を信じ、試合終了のブザーが鳴るまで戦い抜きました。みんなで勝利を手にした喜びと感動は今でも忘れられません。

「我らは精鋭！六つの花火打ち上げろ」のスローガンのもと、火花を散らした体育祭。沈みがちな世の中とは裏腹に、運動場には活気があふれていました。全てが例年通りというわけではありませんでしたが、先生方が工夫してくださったおかげで、今までとは違うことができ、3年間で一番楽しい体育祭となりました。

5月に修学旅行の延期が決定してから、テレビや新聞で修学旅行中止というニュースを見るたび、気が気ではありませんでした。十月に長崎へ行くことになったとき、飛び上がるほど嬉しかったことを覚えています。

3年間優しく、時に厳しく指導してくださった先生方、ありがとうございました。3年間で指導していただいたことを忘れず、夢に向かってつき進みます。

この小野中学校で得た思い出、学び、誇りを人生の糧とし、それぞれの夢に向かって、力強く歩んでいきましょう。

最後になりましたが、私たちに関わってくださった全ての方に、改めて感謝の気持ちを述べるとともに、母校のますますの発展をお祈りし、答辞といたします。

#### ・小野市長メッセージ

一生懸命努力を続けたことに自信を持ち、「夢」と「希望」に向かった生き方を創造してください。

#### ・他にもたくさんの方々から祝電をいただきました。



卒業生のみなさん、保護者のみなさま、ご卒業おめでとうございます。  
みなさまの前途に、幸多からんことをお祈りします。